

平成 22 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 鹿 島 道 路 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 滝 田 裕 久
(TEL. 03-5802-8001)

鹿島建設株式会社による鹿島道路株式会社の 株式交換による完全子会社化に関するお知らせ

当社と当社連結親会社である鹿島建設株式会社(以下、「鹿島建設」といいます。)は、本日両社の取締役会において、平成 22 年 3 月 29 日を効力発生日として、鹿島建設を完全親会社、当社を完全子会社とする株式交換(以下、「本株式交換」といいます。)を行うことを決議し、本日、両社の間で株式交換契約を締結いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 株式交換による完全子会社化の目的

当社は、丸善舗道の商号で昭和 33 年に設立されましたが、昭和 39 年に鹿島グループの一員となり、社名を変更し今日に至っております。この間、グループの一員としての強みを活かしつつ、自主独立の気概を持って業績を拡大してまいりました。

建設業界を取り巻く経営環境が厳しさを増す中で、市場構造の大きな変化に柔軟かつ迅速に対応するために、鹿島グループとしての結束力をさらに高め、経営効率の改善を強力に推進していくことが必要であるとの方針から、今般、当社は、鹿島建設の完全子会社となることにいたしました。

完全子会社化は、互いの収益力及び競争力の強化と相俟って、グループとしての企業価値の一層の向上、相乗効果の発揮に寄与するものと判断しております。

2. 株式交換の要旨

(1) 株式交換の日程

株式交換契約承認取締役会決議日 平成 22 年 2 月 10 日
株式交換契約締結日 平成 22 年 2 月 10 日
株式交換契約承認株主総会 平成 22 年 3 月 15 日(予定)
株式交換効力発生日 平成 22 年 3 月 29 日(予定)

(注) 本株式交換は、鹿島建設においては、会社法 796 条第 3 項の規定に基づき、株主総会の承認を必要としない簡易株式交換の手続により行われる予定です。

(2) 株式交換の方式

鹿島建設を完全親会社、当社を完全子会社とする株式交換です。

(3) 株式交換に係る割当ての内容

	鹿島建設 (株式交換完全親会社)	鹿島道路 (株式交換完全子会社)
株式交換に係る 割当ての内容	1	9

(注) 1. 株式の割当比率

当社の普通株式 1 株に対して、鹿島建設の普通株式 9 株が割当て交付されます。

ただし、鹿島建設が保有する当社の普通株式 2,999,389 株については、本株式交換による株式の割当ては行われません。

2. 株式交換により交付する鹿島建設株式

普通株式 27,005,499 株

なお、当社の株主に割当て交付される鹿島建設普通株式は、鹿島建設の保有する自己株式をもって行うことから、鹿島建設では新株の発行は行われられない予定です。

(4) 株式交換比率算定の根拠

本株式交換における株式の割当比率の公正性・妥当性を確保するため、当社は、株式会社 KPMG FAS(以下、「KPMG FAS」といいます。)を、鹿島建設は、大和証券キャピタル・マーケット株式会社(以下、「大和証券キャピタル・マーケット」といいます。)を、株式割当比率のフィナンシャルアドバイザー(第三者算定機関)として、それぞれ選定しました。

KPMG FAS は、当社の株式価値については、当社が非上場会社であることを勘案し、DCF法及び株価値率法により算定し、鹿島建設の株式価値については、同社が上場会社であることから株式市価法により算定しました。

一方、大和証券キャピタル・マーケットは、当社の株式価値については、当社が非上場会社であることを勘案し、DCF法及び類似会社比較法により算定し、鹿島建設の株式価値については、同社が上場会社であることから市場株価法により算定しました。

当社は、KPMG FAS による株式割当比率の算定結果を参考に、鹿島建設と慎重に協議・交渉を重ねた結果、同社との間で前記のとおり株式割当比率に合意したものであります。

なお、当社及び鹿島建設と KPMG FAS 及び大和証券キャピタル・マーケットとの間に記載すべき利害関係はありません。

(5) 株式交換完全子会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3.株式交換の当事会社の概要

(平成21年9月30日現在)

(1) 商号	鹿島建設株式会社	鹿島道路株式会社
(2) 本店所在地	東京都港区元赤坂一丁目3番1号	東京都文京区後楽一丁目7番27号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村満義	代表取締役社長 滝田裕久
(4) 事業内容	建設事業、開発事業、設計・エンジニアリング事業	舗装工事、土木工事、建築工事、アスファルト合材の製造販売
(5) 資本金	81,447百万円	4,000百万円
(6) 設立年月日	1930年(昭和5年)2月22日	1958年(昭和33年)2月18日
(7) 発行済株式数	1,057,312,022株	6,000,000株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口) 5.87% 日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口) 4.57% 鹿島昭一 2.97% 鹿島社員持株会 2.29% 日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口9) 1.70% (注)	鹿島建設(株) 49.98% 鹿島道路社員持株会 6.35% (株)りそな銀行 5.00% (株)三井住友銀行 5.00% 日新火災海上保険(株) 2.25%
(10) 直前事業年度の財政状態及び経営成績	(単位:百万円。特記しているものを除く。)	
決算期	平成21年3月期	平成21年3月期
連結純資産	239,046	16,361
連結総資産	1,885,426	86,823
1株当たり連結純資産(円)	227.56	2,701.59
連結売上高	1,948,540	117,679
連結営業利益	19,695	1,686
連結経常利益	15,999	1,481
連結当期純利益	▲6,296	1,271
1株当たり連結当期純利益(円)	▲6.20	212.01

(注)上記のほか、鹿島建設には野村アセットマネジメント株式会社から平成21年7月3日付の大量保有報告書(変更報告書)の写しが送付されており、当該大量保有報告書(変更報告書)によれば、野村アセットマネジメント株式会社の持株比率は平成21年6月30日現在4.73%であります。

4.株式交換後の状況

(1)商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、資本金、決算期

上記「3.株式交換の当事会社の概要」に記載の内容から変更はございません。

(2)今後の見通し

本株式交換の実施に伴う当社業績への影響は軽微であります。

以上